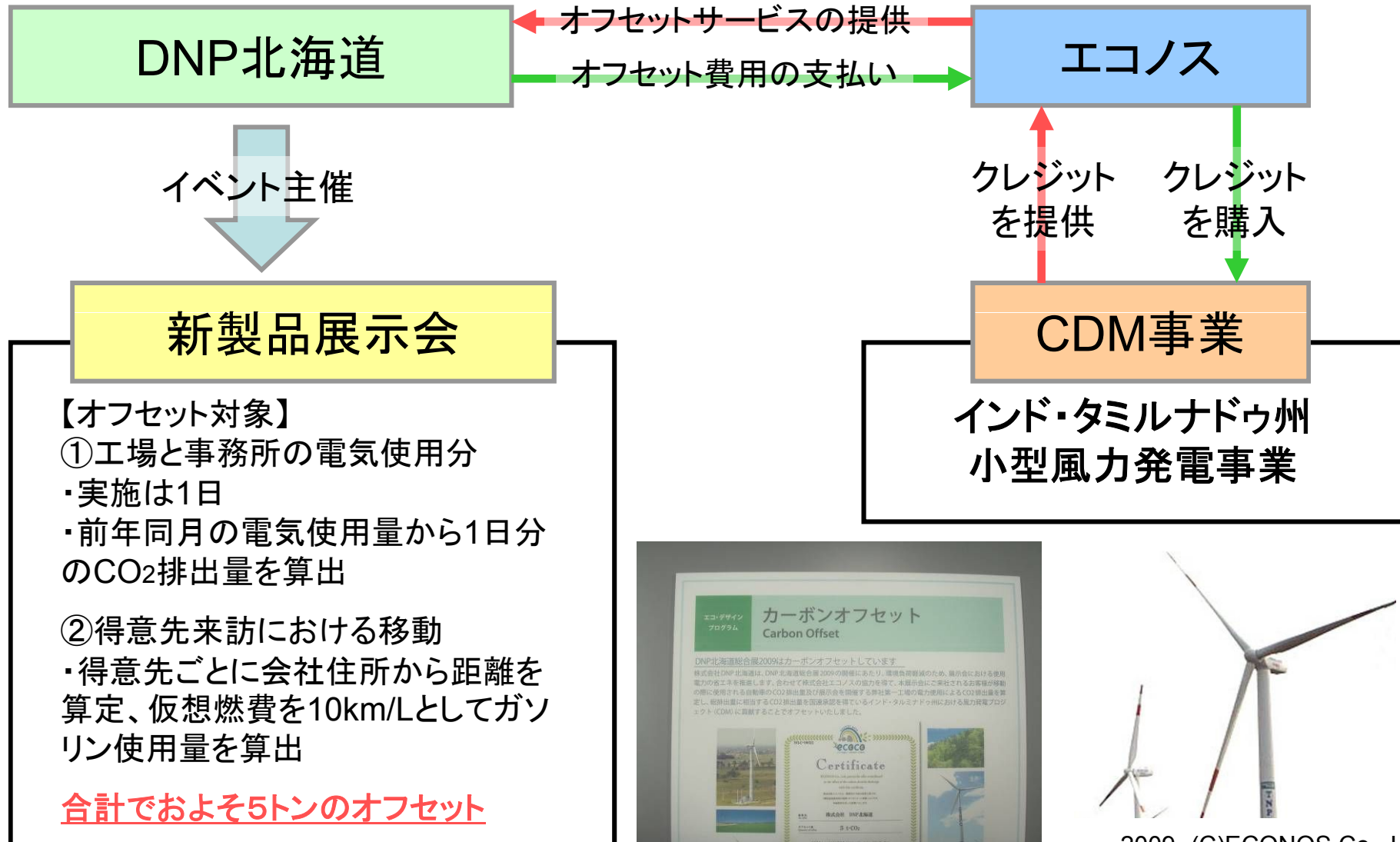


■製品の展示会(自社イベント) オフセット主体:DNP北海道



鈴与ホールディングス株式会社

エスパルスカーボンオフセットクラブ化に関するお知らせ



SHIMIZU

ESPULSE

エコチャレンジ



1. カーボンオフセットクラブ化宣言



◎2007年12月国内のプロスポーツチームとして
初めてカーボンオフセットクラブ化を発表。


2008～2012年の5年間に日本平スタジアムにおけるホームゲーム開催により排出するCO2想定量(1,800t-CO2)をブラジルの小水力発電プロジェクトの排出権(2008年1月購入)により相殺。

2008年よりエコチャレンジと題する環境活動を開始。



カーボンオフセットクラブ化のきっかけ

- ① エスパルスとして具体的なCO₂排出削減策を検討していた。
- ② 鈴与グループが排出権を利用した環境活動を提案。



③ クラブとしてCO₂排出に対する責任を明確にし、クラブそしてサポーター・スポンサーの三位一体の努力によりCO₂削減を実現。
それでもまかなえない分を排出権購入でオフセット。



2. カーボンオフセット活動(1)

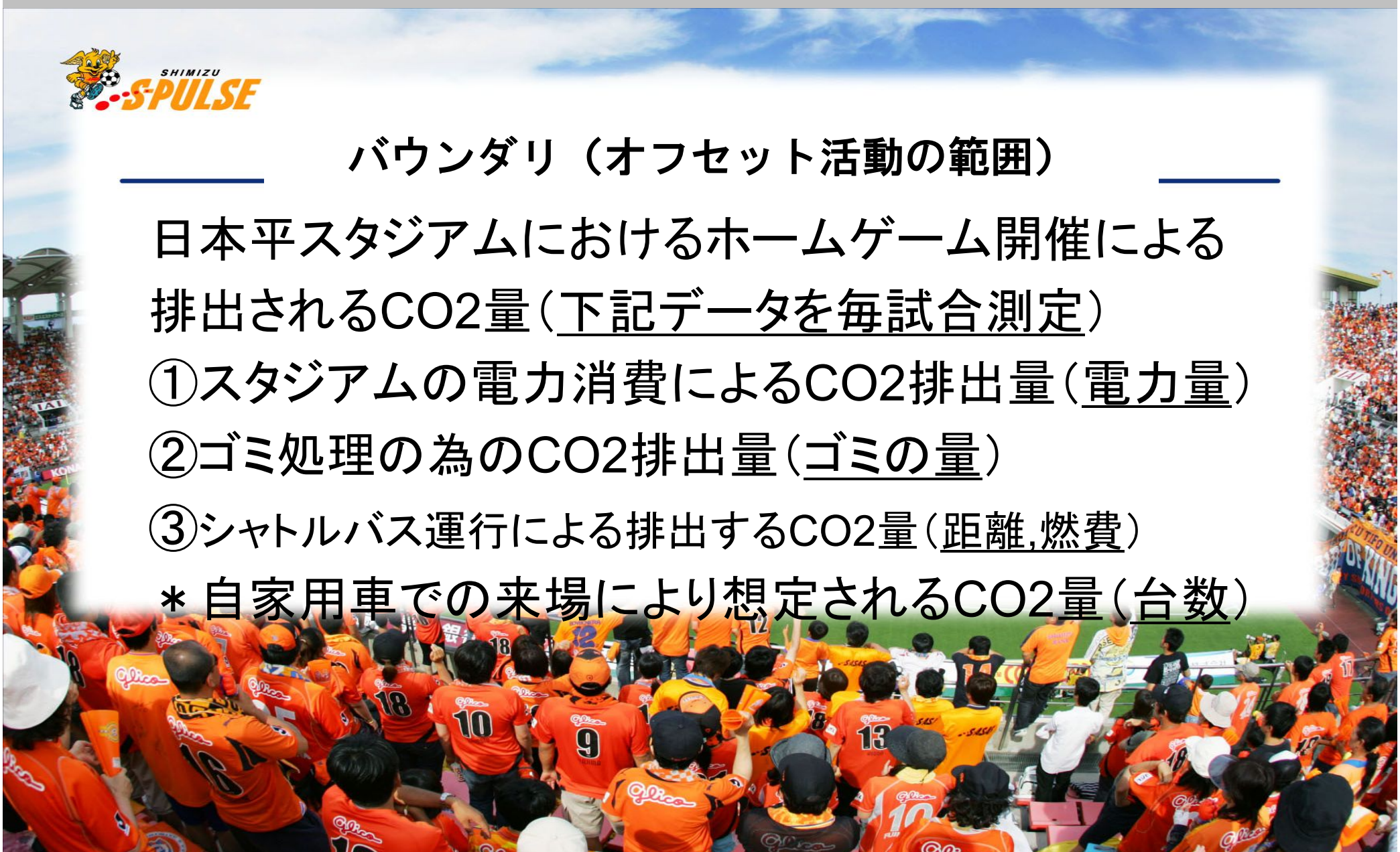


_____ バウンダリ (オフセット活動の範囲) _____

日本平スタジアムにおけるホームゲーム開催による
排出されるCO2量(下記データを毎試合測定)

- ①スタジアムの電力消費によるCO2排出量(電力量)
- ②ゴミ処理の為のCO2排出量(ゴミの量)
- ③シャトルバス運行による排出するCO2量(距離,燃費)

* 自家用車での来場により想定されるCO2量(台数)



2. カーボンオフセット活動(2)



CO2排出削減活動

- ・ 紙コップリサイクル(回収カート15基設置)
- ・ ゴミ分別の徹底(リサイクル率の向上)
- ・ シャトルバスの利用促進キャンペーン及びアイドリングストップの実施。



2. カーボンオフセット活動(3)



オフセット手続き

先のデータより2008年度の排出量は360t-CO₂と算出。
エスパルスの所有する排出権の内360t分を日本国政府の
償却口座に4月30日に移転完了。

移転元	(株)エスパルス	移転先	日本国政府
クレジット量	360t	原産国	BR(ブラジル)
種別	CER	特定番号	BR-000-000-013-003-827~BR-000-000-013-004-186



3. エスパルス・エコチャレンジ



エコチャレンジの内容

- カーボンオフセット活動（クラブ、サポーター、スポンサーの三位一体の活動）
- サポーターに対する地球温暖化防止活動の啓蒙
エコマッチの開催、エコブックの制作、配布等。



お問合せ先

お問合せ先

鈴与ホールディングス株式会社
企画チーム 土屋

TEL 054-354-3130

FAX 054-354-3207

E-mail: s-tuchiya@suzuyo.co.jp